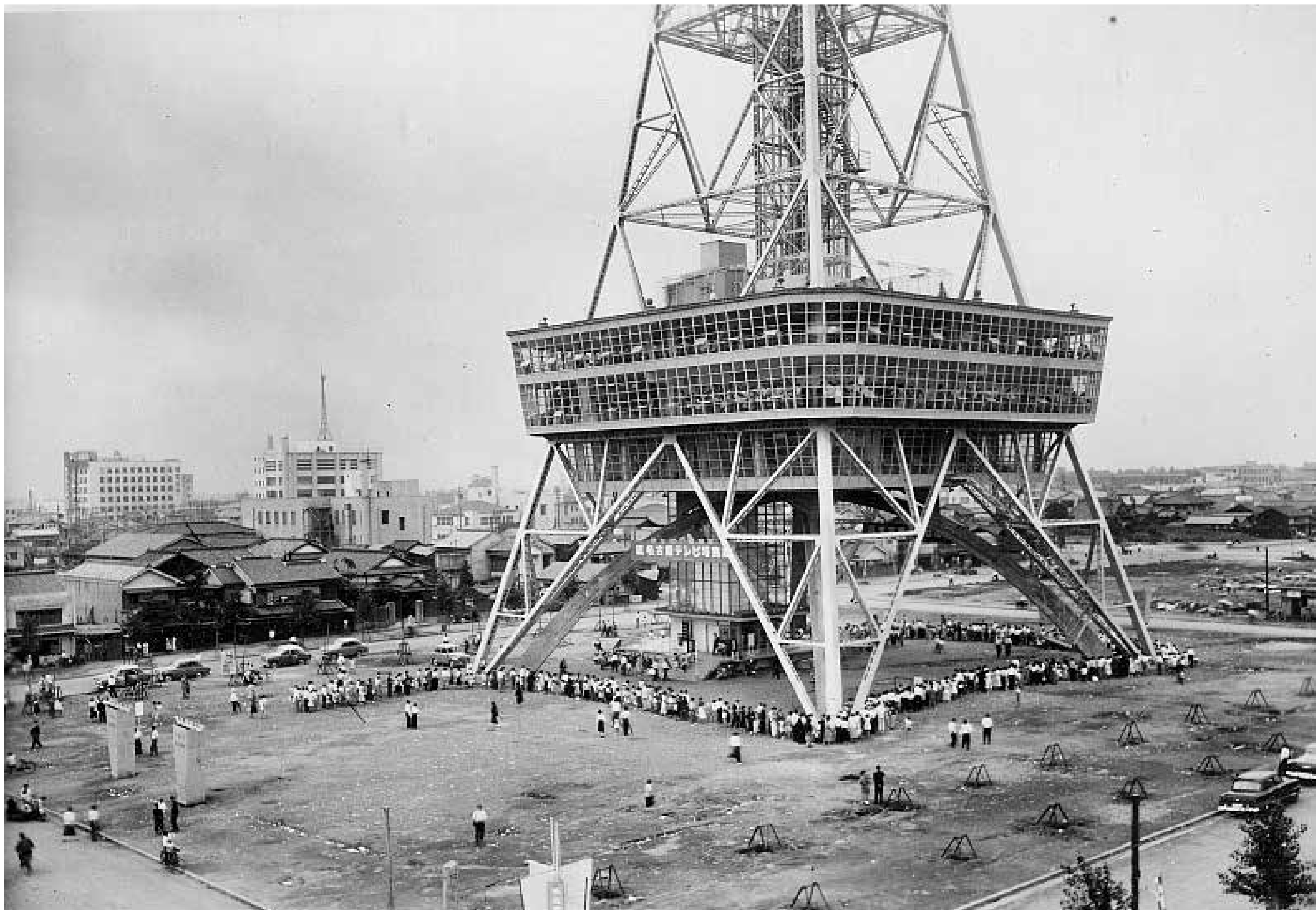


かつてここから見た久屋大通

名古屋テレビ塔と周辺のまちなみ（現在地付近から北西方面）

久屋大通は名古屋中心部の栄を南北に貫く道路で、戦後の復興土地区画整理事業で昭和三十四年に概成した一〇〇メートル道路の一つです。久屋大通の中央帯を利用した久屋大通公園は、南北約二キロメートルにわたる帯状の公園で、名古屋を代表する都心のオアシスとなっています。

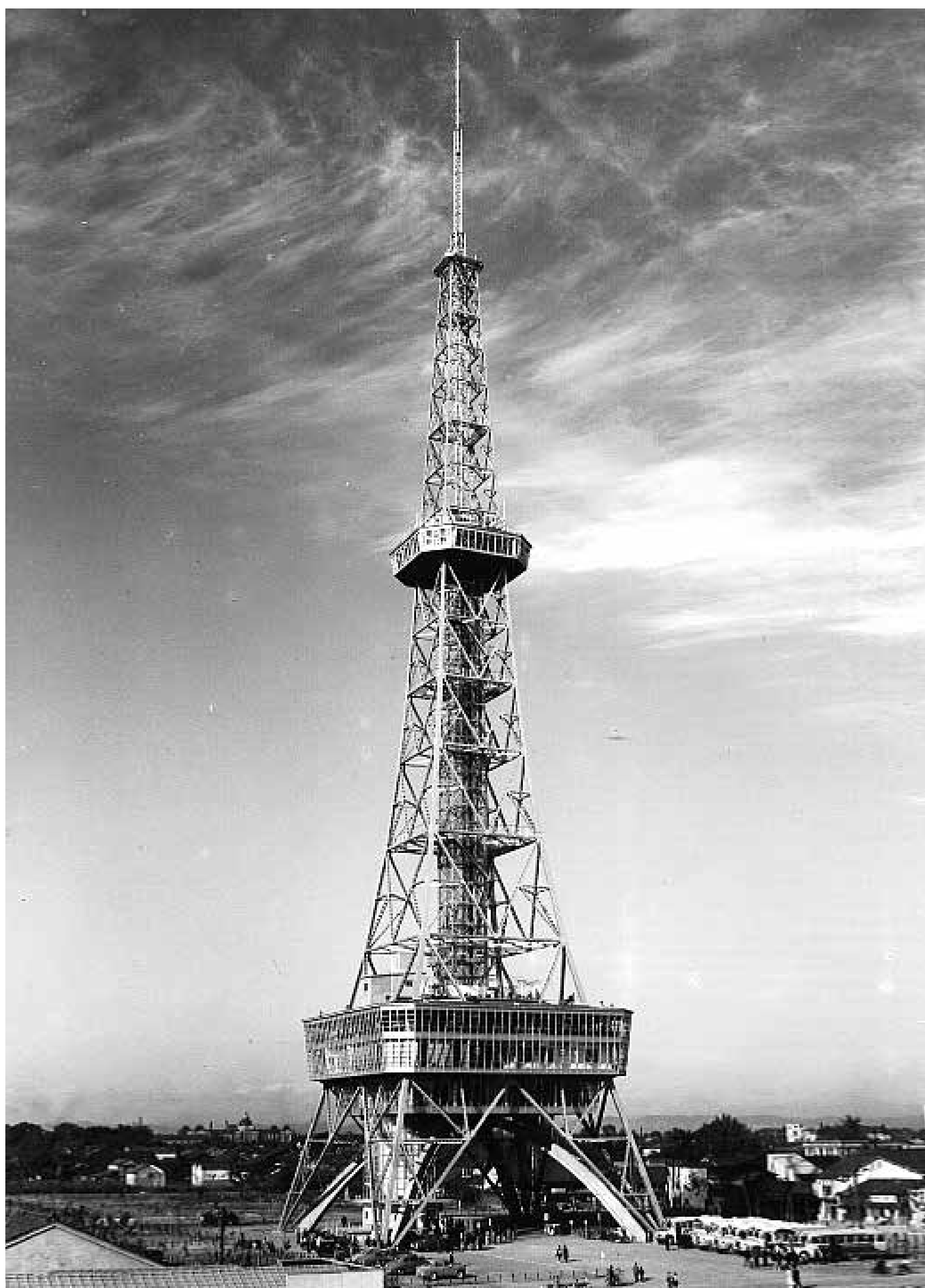
名古屋テレビ塔は、昭和二十九年に日本初の集約電波塔として建設された歴史的建造物で、平成十七年に国の登録有形文化財に指定されました。名古屋の都心のランドマークとして長年市民から親しまれています。



現在地付近から見た開業当日（昭和29年6月20日）のにぎわい
（写真提供 名古屋テレビ塔株式会社）



昭和35年頃の久屋大通と周辺のまちなみ（写真提供 名古屋都市センター）



開業直後の名古屋テレビ塔全景
（写真提供 名古屋テレビ塔株式会社）